



日本聖公会東北教区婦人会

役員会だより

指導聖句

希望の源である神が、信仰によって得られる
あらゆる喜びと平和とであなたがたを満たし、
聖霊の力によって、あなたがたを希望に満ち溢
れさせてくださいますように。

ローマの信徒への手紙 15：13

- P. 1, 2 マリア・グレイス笹森田鶴 新主教 誕生!! 主教 吉田雅人
P. 2 「あなたがたを愛に根ざし、愛にしっかりと立つ者としてくださるように」
チャプレン 司祭 八木正言
P. 3 東北教区婦人会から 会長 梅津庸子
盛岡聖公会婦人会から 盛岡聖公会婦人会会長 赤坂康子
P. 4 2022年度各教会婦人会役員名、活動計画、個人会員名
P. 5 教区保育連盟から婦人会の皆様へ 東北教区保育連盟理事 坂水かよ
P. 6 会計係りからのお願い
敬老基金運営委員会から 委員長 吉田憲子
P. 7 お知らせ

マリア・グレイス笹森田鶴 新主教 誕生!!

東北教区主教 ヨハネ 吉田 雅人



第9代北海道教区主教に就任された
マリア・グレイス笹森田鶴師

2022年4月23日(土)午前10時より、北海道教区主教座聖堂において、マリア・グレイス笹森田鶴師の主教按手式・北海道教区主教就任式が行われました。

新型コロナウイルス感染下にあつて、按手式には各教区主教・北海道教区教役者と教区内教会代表者をはじめ、招待された方々約130名ほどの方々が出席されました。礼拝の始まりを知らせる鐘の音が止むと、聖堂内は「ハレルヤ ハレルヤ イエスのよみがえり ハレルヤ ハレルヤ 喜び歌え（入堂聖歌 174 番）」と、喜びに溢れた歌声で満たされました。

説教者の五十嵐正司主教は、1998年顕現日に田鶴師が司祭に按手された時、男性優位の日本社会において、また日本で2人目の「女性の司祭」として働くことが、如何に緊張をもたらし、重圧となっていたかは想像を越えるが、この度は日本聖公会で初めての女性の主教、東アジアで初めての女性の主教となる重圧に、心身ともに揺り動かされているのではなかろうかと想像した、と自らの思いを語られました。そして田鶴師の不安と、聖母マリアの受胎告知の時の不安を重ね合わせ、「マリアが『主がおっしゃったことは必ず実現すると信じた方は、なんと幸いです（ルカ 1：45）』というエリサベトの言葉に励まされたように、田鶴さんにもたくさんのエリサベトがいる。北海道教区の人たち、日本聖公会にも世界中にも」と述べられました。最後にイエス様が弟子たちを派遣された時（ルカ 9：1-6）のことを引用され、「様々な権能授けたのだから、それで十分。安心していきなさい」と励まされました。

そして試問・会衆の祈り・主教団と会衆が交互に歌う「聖霊を求める歌（聖歌 298 番）」に続いて、司式者の武藤謙一首座主教（九州教区主教）の前にひざまずいた田鶴師の頭の上に、臨席の主教たちが手を置いて「主の教会における主教の務めと働きのために、主のしもべマリア・グレイスに聖霊を注いでください」と心と声を合わせて祈り、公会の主教職に聖別されました。次いで首座主教から牧杖が渡され、北海道教区主教として着座されました。その後は笹森田鶴新主教が司式者として聖餐式を司式され、無事に式を終えることができました。

式後のあいさつの中で笹森田鶴新主教は、2024年に宣教150周年を迎えようとしている北海道教区が、これまでの信仰の歩みを大切にしながら振り返り、この北の大地における現代の宣教の使命を明確にしながら、力強くその営みを継続していく道のりであること。同時に日本聖公会全体の福音宣教の活性化を目的とする、教区再編ならびに教区協働への北海道教区の貢献を求められている道のりでもあり、これらの歩みをご一緒するために、まず北海道教区の信徒・教役者の皆様のお声を、私にどうぞ聴かせください、と述べられました。そして主のみが私たちの道のりを示されるお方であることに信頼し、恐る恐る



る手探りの中で出会い、共にみ言葉に聴き、思い巡らし、祈り合い、 sacrament に養われ、主に忠実な神の家族となっていきたい、共にありたいと願っていると言われました。また自らの主教按手について、日本聖公会の中には様々な意見や考えがあることは知っているが、今、日本聖公会の多様性の中での一致への模索の機会があらためて与えられたと受け止めており、分裂ではなく、対話による一致への招きに私たちは応えていかなければ



主教団

ならない。そして主教職が共同体全体で担われるという点で、北海道教区はその最初のモデルとなることを誇りに感じ、大いに神様に感謝していること、私たちの生活の只中にある教会らしい、一つ一つの小さな出来事に光を当て、希望を見出し、福音の喜びを伝える者として神の歴史の時を共に歩んで参りましょう、と結ばれました。

「あなたがたを愛に根ざし、愛にしっかりと立つ者としてくださるように」

(エフェソの信徒への手紙 3:17b)

チャブレン ヨハネ 八木 正言

人生の岐路で、あるいは日常においても、多くの選択肢から一つを選びとる際に、私たちは何をその判断基準としているのでしょうか。多くの場合それは自らの経験であるように思います。成功であれ、失敗であれ、そこで培われた思い＝経験をもって、私たちはさまざまな選択をします。

したがって経験値が上がるほど、それは豊かな判断材料となるので、経験を積むことは人生にプラスであると言えるでしょう。だからこそ、より多くの経験をしてきたであろう先輩や、年齢が上の上司は敬われて然るべきで、そうした存在に「聞く」ことによって道は拓けることにつながります。

一方で、たとえば共同体の体質改善や、グループが行き詰まった際には、経験の少ない「新人」から価値のある意見を聞けることがしばしばあります。共同体やグループに“染まっていない”人の方が、そこでの常識や伝統をより客観的に見つめることができるからです。しかし、それは共同体やグループの伝統やしきたりにそぐわないからと、簡単に退けられることが多いのもまた事実です。

人生を歩む上で、経験は信頼に足るものなのでしょうか。それとも思い込みの類いに過ぎないものなのでしょうか。

私見を表明すれば、私たちは依然経験によって判断せざるを得ないことは事実ながら、しかしそれが「自分の」経験でしかない以上、限界のある判断であることをわきまえている必要がある、ということになるのでしょうか。

では私たちをより正しく、誤りのない方向へと導いてくれる材料を経験値に加味するとすればそれは何でしょうか。思うにそれは「他者への愛」なのだと思います。どんなに豊かな経験を積んでいても、それが私利私欲のために用いられれば、間違った方向に進んでしまうことが多いように思うのです。しかしそこでの判断が他者への愛に裏打ちされていれば、限界のある経験であっても、その他者を思う愛が、言わば経験値と化学反応を起こし、限界を突破する方向へと導いてくれるように思います。

ここに、愛である神に聴くことの意味がある、そう信じている私がいます。



教区婦人会から

東北教区婦人会会長 梅津庸子

胸が痛むようなニュースが続くなか、東アジア圏で初の女性主教が誕生し喜びと、感謝の思いが溢れます。日本聖公会で初めて女性が司祭に按手されたのは1998年(渋川良子司祭)でした。それから20年後の2018年に、東京聖アンデレ教会で「女性の司祭按手20年プログラム」という式典が行われ、その時の記念誌に主教会の中にも女性のメンバーがいることを望む文がありました。その願いは4年後に実現され、この度笹森田鶴師が北海道教区の主教に按手されたのです。東北教区からも女性の聖職者が与えられるように願わずにはられません。

さて、教区内の婦人会に目を向けますと、昨年二つの婦人会が解散して現在、6つの教会婦人会と6人の個人会員で会員数が昨年より十数名減り 77 名です。「教区」という名が憚れるような規模となり、現状を打開するような策も案も見いだせず今後の教区婦人会の在り方を思案する中、盛岡聖公会婦人会から「次の教区婦人会役員会をできる限り引き受けるつもりでいる。」という頼もしい言葉を頂き、安堵しました。残りの任期をしっかりと役目を果たすつもりですので、会員の皆様どうぞお支え下さい。

6月に日聖婦の総会が大阪で開催されます。コロナにより2年間リモートによる総会、総会后会長会でしたが、今年はよほどの状況がない限り直接参加で行うそうです。

来年2月に予定している教区婦人会総会は、スコット・ショウ(立教学院諸聖徒礼拝堂礼拝音楽担当)先生を講師にお呼びしています。教区の総会も皆さんと顔と顔を合わせて行えるように願っております。



盛岡聖公会婦人会から

盛岡聖公会婦人会会長 赤坂康子

感染対策に気を付けながら、年度初めに久しぶりに婦人会の 9 名程が集まりました。今年度の盛岡聖公会婦人会総会開催について、婦人会役員選出について、また来年度に回ってくる東北教区婦人会役員会を引き受けるかどうか、を中心に話し合いました。婦人会総会は昨年同様に書面議決で行うことを決定しました。教区役員会引受けに関しては、岩手県が辞退すれば、引き受け可能な県は宮城県だけになってしまいます。私たちの婦人会では教区婦人会役員と自分たち教会婦人会の役員と兼任しないように役員を選んできましたが、会員の高齢化や減少もあり、今後は兼任していかないと役員の成り手がありません。そのような状態で今までのように教区婦人会役員会を引き受けられるかどうか、意見を出し合いました。「役員であることが負担になり、教会に来るのが嫌になってしまったら、本末転倒」「仕事、家のこと等で忙しく、なかなか自分の時間が持てない。ご奉仕するには余裕がないとできない」などの厳しい意見も出されましたが、コロナ禍での長い間の活動休止は、今までの婦人会活動を見直す機会にもなり、「現状に合ったやり方を模索しながら、必要ないことは省き、何とか教区婦人会役員を引き受けましょう」という結論に至りました。

コロナ感染はなかなか収束せず、婦人会例会も思うようにもてません。私たち婦人会では、今年度はお便りを出し、会員の繋がりを深めることを目標としました。北海道教区に笹森田鶴主教様の誕生という喜びもあり、これからも小さい力でも合わせれば大きな力になるという婦人会のモットーを思い、神さまのお守りのうちに一步一步を皆で希望をもって共に進めていこうと思います。

2022年度各婦人会 活動計画・奉仕内容

東北教区婦人会会員77名

教会名、(会員数)、役員名	活動計画、奉仕内容
盛岡聖公会(20名)	・礼拝堂清掃(毎月第2、5主日) ・イースター、クリスマスの礼拝奉仕、祝会の準備、片付 ・結婚、葬送式の手伝い(受付、後片付け等)、祝品贈呈 ・洗礼、堅信を受けられた方へ祝品贈呈 ・例会(聖書の学び、会員の親睦) ・盛岡聖公会婦人会報の発行(情報交換) ・感謝箱献金を多くの方に知って頂き、献金先に関心を持つ
釜石神愛教会(3名)	・教区婦人会への会費納入、献金への協力
大館聖パウロ教会(10名)	・教区の集まりに関して、情報共有する意味からも参加していく ・大館幼稚園改築に際し協力して支えていく。 ・会員一同それぞれ役割分担をし、各自持ち味を生かしながら奉仕活動をしていく
米沢聖ヨハネ教会(4名)	・オルターギルド、教会内外の清掃 ・月2回の聖餐式の準備、イースター、クリスマスの準備 ・高齢の方、病気の方、教会に来られない方にカードによる門案
仙台聖フランシス教会(5名)	・礼拝後の食事準備 ・バザー(ミニバザー、幼稚園との共催)参加 ・イースター、フランシス祭、クリスマス準備
仙台基督教会(29名)	・毎月例会、 ・敬老祝会、子ども祝福式のプレゼント準備 ・愛の宅急便(神学生へのプレゼント) ・イースター、クリスマスカードの送付 ・日曜学校へ夏のお楽しみ会プレゼント、クリスマスプレゼント ・聖職夫人へのクリスマスプレゼント
個人会員(6名)	

* 山形聖ペテロ教会と新庄聖マルコ教会の婦人会は昨年をもって解散いたしました。
新庄聖マルコ教会から1名個人会員となりました。

教区保育連盟から婦人会の皆様へ

東北教区保育連盟 会長 坂水かよ
(盛岡聖公会婦人会)

“おはようございます” 元気な朝の挨拶から幼稚園・保育園の一日が始まります。それぞれの園では新年度がスタートして約1ヶ月が過ぎ、子ども達の表情にも少しゆとりが見えてきて、この朝の出会いが楽しいものになってきているこの頃です。

春、園の花壇のチューリップが咲きそろい、明るい陽を受けて、子ども達の瞳のようにキラキラと輝いています。園庭で元気に遊んでいた入園したばかりの3歳児A子ちゃん、きれいに咲きそろった花壇の中から赤いチューリップを首5センチ位のところからもぎ取り、「園長先生に見せる！」と嬉しそうにもってきました。私は、「お水に入れてあげましょうね」と言いながら花瓶にいれて玄関ホールに飾りました。そばにいた先生は、「すみませんね。折ってしまいました、。」と苦笑しています。しかし、次の日には大きなピンクのチューリップを、そして次には黄色のチューリップをと続きます。3本になった花瓶の中のチューリップ、A子ちゃんはいもってきたばかりの花をじっと見つめ「わぁ黄色だ！」と目を輝かせています。対照的にA子ちゃんをお迎えに来たお母さんは「花壇のチューリップ、すみませんでした」と恐縮しています。そうです、花壇に咲く花はとってはいけないのですよね。でもこの場合の答えは1つではないようです。

幼児教育の祖であるフレーベル(ドイツの教育者)は、「子供は絶えず何かを生み出し創造する神聖なもの、大人がその創造の手助けをすることが大切だ」と提唱しています。

保育に携わる私たちは、A子ちゃんのように「美しいと感じる心」や「不思議を感じ取る心」等々、「心揺さぶられる体験」を一つ一つ共感しておもいきり受け止めます。

そして、これからの園生活の中での様々な体験を通して、子ども達の心の引き出しが豊かになり、自ら考え判断し行動ができるようになっていく、その育ちを願って日々の保育活動を展開していきます。それが幼児教育の役割です。このように広がる幼稚園・保育園の生活、子ども達の笑顔と活気にあふれる姿を婦人会の皆様にも、ぜひ一度見ていただけたらうれしいですね。



さて、毎年出生率が最低を記録していく中で、連盟内16の幼保園の総園児数はここ10年来減ることなく、約800名から約850名へと僅かずつではありますが増える傾向にありました。しかし、ここ1～2年は少子化による急速な園児減少の波が保育連盟園も例外ではなく押し寄せてきているという現状です。

どんなに時代や社会が変化しても変わらぬ「神様に愛されている大切な一人一人、その大切な子どもたちの成長を願う」を根幹とするキリスト教保育。教区保育連盟の16園がこれまで建学の精神に根差し培ってきた、神様の愛を礎とした「心を育てる教育」がその真価を発揮する時です。

今年度はさらに保育連盟園間の連携をとり、会員相互のきずなを深めながら共に歩んでいきたいと願っています。



会計係りからのお願い

◎ 会費・献金の送金先

ゆうちょ銀行 振替口座番号 02230-0-3937
ゆうちょ銀行 振替口座名義 日本聖公会東北教区婦人会

○ 会費（分担金）

会費 1名につき 2,500円

（第47回東北教区婦人会総会（書名決議）により、
2021年度から総会費積立金を止め、会費のみとなりました）

- 被献日献金（全額を12月始めに日聖婦へ送金します）
- 感謝箱献金（春、秋）（半額以上を12月始めに日聖婦へ送金します）
- ナルド献金（聖マリアへのみ告げの日献金と事業献金）

以上4件を纏めて11月末日までに必着でお送り下さるようお願いいたします。
（なお、郵便振替振込書をもって領収書に代えさせていただきます）

敬老基金運営委員会から

委員長 吉田 憲子

主の平安をお祈りいたします。

いつも敬老基金運営委員会にご協力いただきましてありがとうございます
コロナ禍の中大変な生活が続いておりますが如何お過ごしでしょうか。委員会としましては今年も88歳、100歳のお祝いをお送りいたしたいと思ひます。後日、調査票をお送りしますので、ご協力よろしくお願いいたします。80歳以上のご病気の方々にお見舞いを男女問わず差し上げ、また敬老の集いへの援助もしております。ちなみに、昨年までに100歳のお祝いは16名、88歳のお祝いは236名に差し上げておりますし、病気見舞金としては述べ606名に差し上げております。

当委員会の委員をご紹介します。

大槻 静子（仙台聖フランシス教会）
大浪 直子（仙台聖フランシス教会）
中村みどり（仙台基督教会）
西 正子（仙台基督教会）
八木 陽子（仙台基督教会）
吉田 憲子（仙台基督教会）
（顧問）八木 正言司祭

新メンバーご紹介

今年度より委員となりました八木陽子と申します。

分らない事ばかりでご迷惑をおかけするかもしれませんが、どうぞよろしくお願い致します。

◎ 敬老献金の送金先

ゆうちょ銀行 振替口座番号 02270-7-7628
ゆうちょ銀行 振替口座名義 日本聖公会東北教区婦人会
敬老基金運営委員会

11月末日までにお送り下さるようお願いいたします。

お知らせ

☆4月22日（金）遠藤洋介司祭様と斎藤亜佑子様が八戸聖ルカ教会において吉田主教司式、小林尚明 神戸教区主教による説教（リモート）のもと聖婚式を挙げられました。おめでとうございます！ 教区婦人会からお祝いを差し上げ、お礼の葉書を頂きました。

☆4月23日（土）北海道教区主教座聖堂札幌キリスト教会でマリア・グレイス笹森田鶴師の主教按手式・北海道教区主教就任式が行われ、式典は世界にライブ配信されました。日本聖公会婦人会会長 井上恵美子さんが出席され、「緊張、感動、喜び」と感想を述べられました。教区婦人会からお祝いとカードを吉田主教様に託しました。

☆日本聖公会婦人会第27回（定期）総会が6/15～16 ニューオーサカホテル（大阪市）で開催されます。東北教区からは会長 梅津庸子と盛岡聖公会婦人会会長 赤坂康子さんが参加します。時節柄移動をひかえ聖餐式、議事を同会場で行うそうです。また、笹森田鶴主教様をご臨席されます。

☆2021年度感謝箱献金は次の4か所にお献げしました。

- ・ヴァイアル山荘改築のため 17,489 円
- ・カナン学園三愛学舎新校舎建築事業のため 30,000 円
- ・会津放射能センター 放射能から子どものいのちを守る会・会津 30,000 円
- ・ハリケーンの被害にあったルイジアナ教区へ 30,000 円…仙台基督教会聖歌隊が、故村上達夫主教様の原画を用いたカレンダーの売り上げをお献げするのに合わせて送りました。東日本大震災の際、同教区婦人会より東北教区婦人会へ献金が献げられました。

☆第48回東北教区婦人会総会は2023年2月23日（祝）仙台基督教会で開催する予定です。

訃報

盛岡聖公会のナオミ大星尚美様が昨年12月21日、同マーガレット柴田綾子様が3月12日に、吉田雅人主教御母堂グレース吉田 ^{みつる} 満様（神戸顕栄教会）が3月26日にご逝去され、教区婦人会より弔電を差し上げました。

召された方々の主のみ許での魂の平安と、ご遺族の上に主の慰めをお祈りいたします。

編集後記

風薫る季節になりました。3年ぶりの制限なしのゴールデンウィークが終わり、これからが心配されるところです。続けて十分ご配慮の上お過ごしください。

本誌に寄稿して下さった方々に感謝申し上げます。皆様の日々の歩みが守られ健やかでありますように。



個人会員を募集しています！

教区婦人会から離れた教会で、婦人会の働きに繋がってみたい方、どなたでも個人会員になれます。下記連絡先までお知らせ下さい。

東北教区婦人会役員名
【2021, 1/1～2022, 12/31】

会 長	梅津 庸子
副会長	大槻 静子
書 記	太田 紀子
	西 正子
会 計	小松原栄子
	中村みどり
チャプレン	司祭 八木 正言